

赤潮予報 R5-8号

令和6年1月31日
水産試験場漁場環境研究部

1 伊勢湾（調査日：1月30日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィルaの平均は6.5μg/Lで、平年（過去5年平均、以下同様）を下回りました。

表層の平均水温は11.1℃で、平年に比べて0.2℃高くなっていました。

表層の栄養塩の平均は、窒素、リンともに平年を下回りました。

（2）予測（予測期間：2月上旬～2月中旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

〔栄養塩〕概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう1週間の気温は平年並みからかなり高めと予想されています。また、降雨が予想されており、栄養塩の供給が見込まれます。栄養塩は現状より一時的に増加しますが、その後プランクトンの消費により減少し、概ね横ばいで推移すると考えられます。今後、雨や曇りで日射量が少ないと見込まれることもあり、プランクトンが増殖しても赤潮には至らないでしょう。

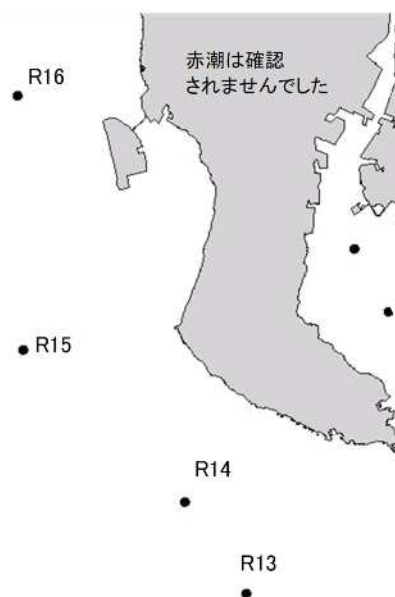


図1 調査点及び赤潮発生海域

表1 令和6年1月30日赤潮調査結果（伊勢湾）

c	採水層	水温 ℃	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L	
伊勢湾	R13	0m	12.3	33.4	12.0	4.0	30.0	45.9	5.0	1.6
		5m	12.4	33.4	5.2	3.8	27.2	36.2	5.0	1.5
		底層	12.9	33.6	6.0	3.9	32.6	42.5	6.3	1.2
	R14	0m	11.1	32.7	9.7	4.2	11.0	25.0	2.8	4.8
		底層	12.6	33.5	11.0	3.9	26.6	41.5	5.2	1.6
	R15	0m	10.2	32.0	4.6	3.0	4.3	11.8	1.7	6.7
底層		11.2	32.9	21.1	3.5	9.9	34.5	4.6	2.6	
R16	0m	10.6	30.5	8.7	5.8	21.1	35.6	1.3	12.8	
	底層	10.7	32.7	20.5	3.3	6.8	30.5	4.8	5.3	
平均 (平年値) (前回)	0m	11.1 (10.9) (11.9)	32.1 (32.5) (32.3)	8.7 (24.0) (12.3)	4.2 (7.1) (4.0)	16.6 (32.0) (22.5)	29.6 (63.1) (38.7)	2.7 (6.0) (4.1)	6.5 (10.1) (11.0)	

2 知多湾・渥美湾（調査日：1月29,30日）

（1）現況

赤潮は確認されませんでした。

表層のクロロフィル *a* の平均は知多湾 $8.3 \mu\text{g/L}$ 、渥美湾 $6.2 \mu\text{g/L}$ で、知多湾は平年並み、渥美湾は平年を下回りました。

表層の平均水温は知多湾 9.8°C 、渥美湾 7.3°C で、知多湾は平年に比べて 0.6°C 、渥美湾は 0.5°C 低くなりました。

表層の栄養塩の平均は、知多湾、渥美湾ともに窒素、リンとも平年を下回りました。



図2 調査点及び赤潮発生海域

（2）予測（予測期間：2月上旬～2月中旬）

〔赤潮〕発生する可能性は低いでしょう。

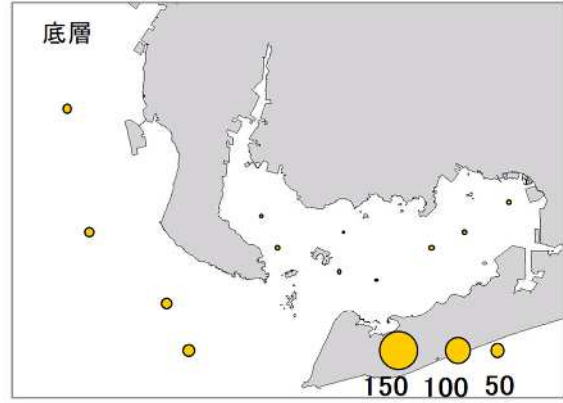
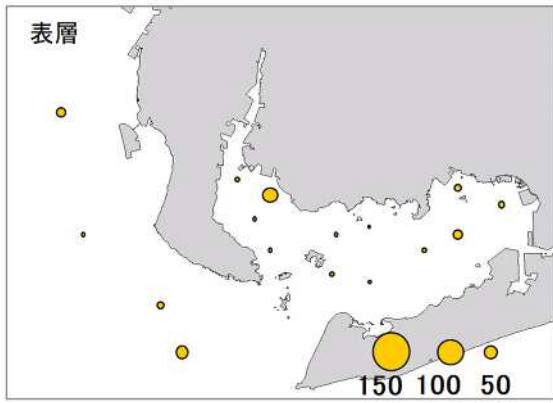
〔栄養塩〕概ね横ばいで推移するでしょう。

気象庁の予報によれば、向こう1週間の気温は平年並みからかなり高めと予想されています。また、降雨が予想されており、栄養塩の供給が見込まれます。栄養塩は現状より一時的に増加しますが、その後プランクトンの消費により減少し、概ね横ばいで推移すると考えられます。今後、雨や曇りで日射量が少ないと見込まれることもあり、プランクトンが増殖しても赤潮には至らないでしょう。

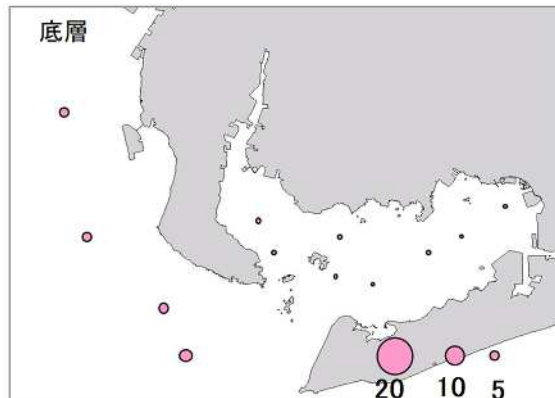
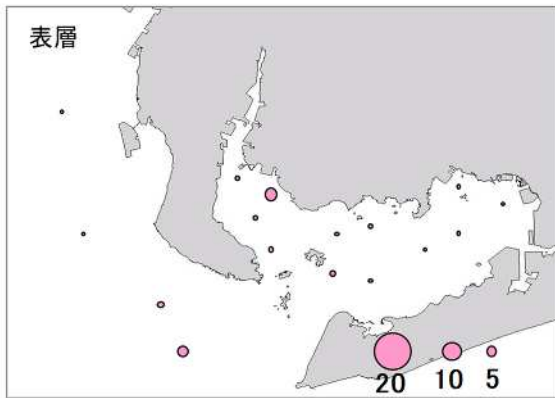
表2 令和6年1月29,30日赤潮調査結果（知多湾・渥美湾）

		採水層	水温 °C	塩分	アンモニア μg/L	亜硝酸 μg/L	硝酸 μg/L	三態窒素 μg/L	リン酸態リン μg/L	クロロフィルa μg/L
知多湾	R8	0m	9.5	32.5	4.0	3.6	4.1	11.7	2.0	8.1
		5m	9.5	32.6	2.6	2.5	1.6	6.7	1.9	6.9
		底層	9.7	32.7	3.8	2.7	3.2	9.7	2.2	5.1
	R9	0m	9.7	32.4	28.5	3.8	23.0	55.3	6.2	8.1
	R10	0m	10.0	32.3	4.3	3.4	6.6	14.2	2.0	13.3
	R11	0m	9.9	32.7	4.2	3.0	6.2	13.4	2.5	3.9
底層		9.8	32.7	3.7	2.2	8.0	13.8	2.5	3.6	
平均 (平年値) (前回)	0m	9.8 (10.4) (11.2)	32.5 (32.2) (32.4)	10.3 (19.9) (12.8)	3.4 (8.0) (2.5)	9.9 (42.6) (25.9)	23.6 (70.4) (41.2)	3.2 (7.1) (7.5)	8.3 (9.4) (8.4)	
渥美湾	R1	0m	7.0	31.5	7.8	6.1	9.3	23.2	1.8	7.0
		底層	6.4	31.0	4.4	6.4	12.4	23.2	1.2	6.0
	R2	0m	6.9	31.4	3.7	2.6	8.1	14.4	1.4	8.5
		5m	6.6	31.2	10.8	8.3	13.3	32.4	1.9	6.6
		底層	6.6	31.2	4.9	5.6	5.6	16.1	1.4	6.8
	R3	0m	7.1	31.5	7.4	3.3	6.4	17.1	1.4	14.2
		底層	7.1	31.5	7.4	3.3	6.4	17.1	1.4	14.2
	R4	0m	6.7	31.3	2.1	2.9	7.2	12.1	1.3	5.5
		底層	7.6	32.0	5.3	3.6	6.1	15.0	1.8	6.5
	R5	0m	7.7	32.1	2.1	2.6	3.0	7.7	1.7	7.3
		底層	7.7	32.1	-	-	-	-	-	8.0
	R6	0m	7.7	32.0	4.4	2.8	2.6	9.8	1.8	3.3
		底層	7.7	32.0	1.1	2.4	2.1	5.6	1.3	4.3
	R7	0m	8.3	32.2	5.2	2.5	2.9	10.6	1.7	8.3
		5m	8.4	32.3	0.9	2.3	4.5	7.7	1.5	7.7
底層		8.6	32.4	2.7	2.3	1.1	6.1	1.8	7.7	
R12	0m	7.9	32.1	1.5	2.8	8.0	12.3	2.7	5.2	
	5m	7.9	32.1	2.8	2.5	6.2	11.5	1.6	4.8	
	底層	8.6	32.4	2.9	2.8	6.0	11.6	1.7	8.6	
平均 (平年値) (前回)	0m	7.3 (7.8) (8.9)	31.7 (31.5) (31.3)	4.8 (17.4) (9.8)	4.3 (4.0) (2.1)	7.3 (11.7) (9.6)	16.4 (33.2) (21.5)	1.8 (3.0) (3.5)	6.2 (13.4) (6.2)	

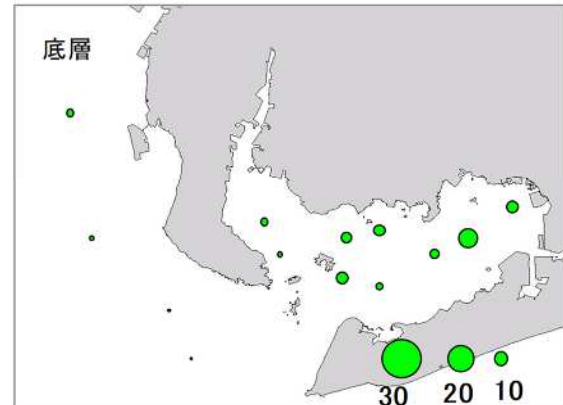
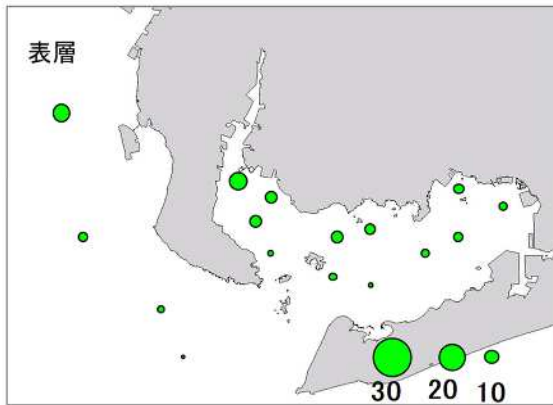
・クロロフィルとは植物プランクトンの色素のことで、相対的なプランクトン量が分かります



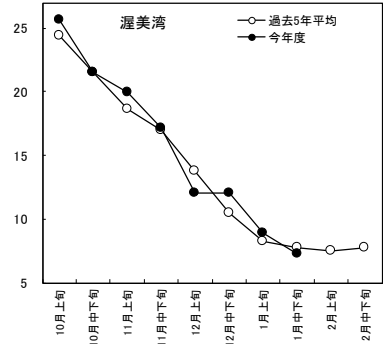
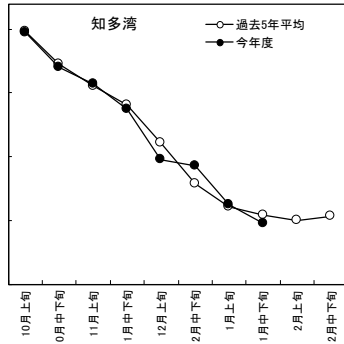
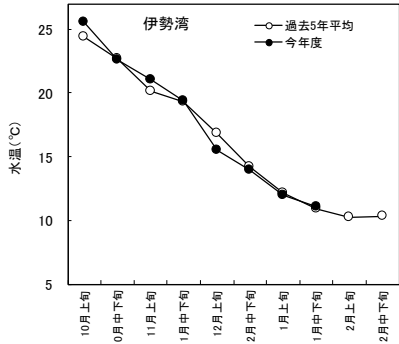
三態窒素の分析結果(μg/L)



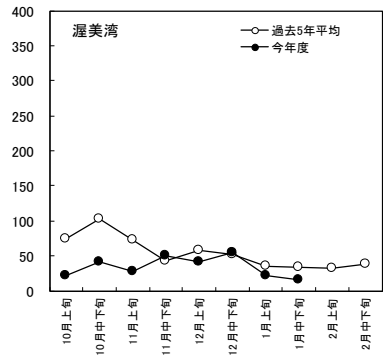
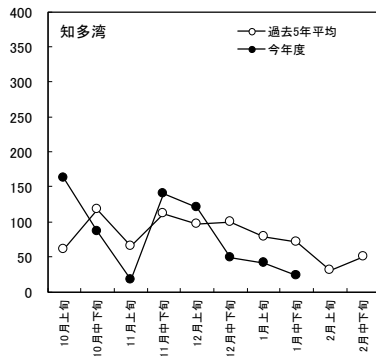
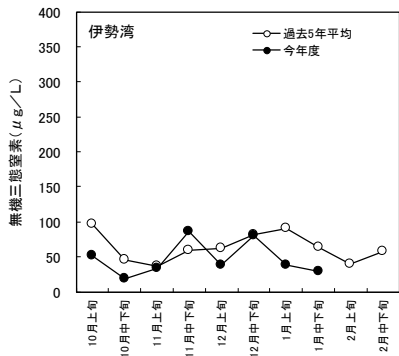
リン酸態リンの分析結果(μg/L)



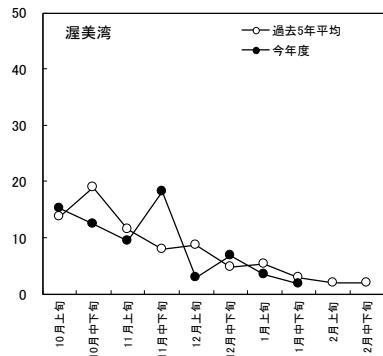
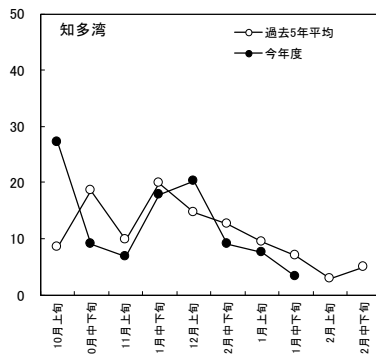
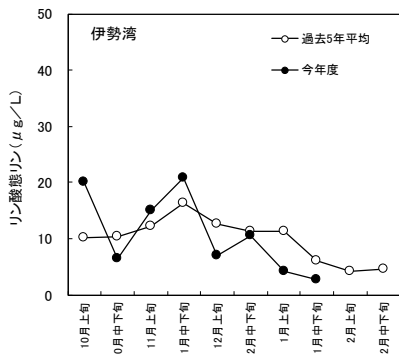
クロロフィルaの分析結果(μg/L)



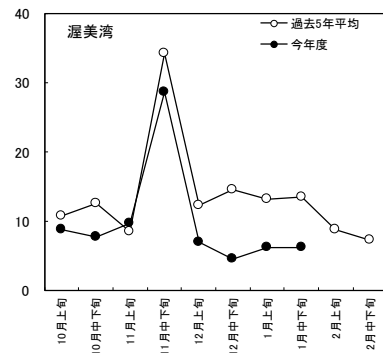
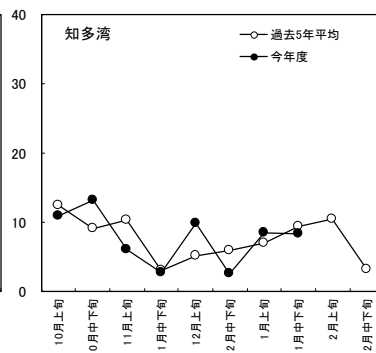
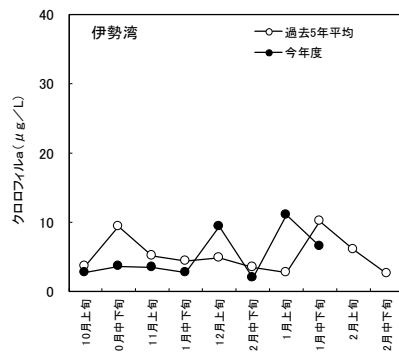
各湾表層の平均水温の推移



各湾表層の三態窒素の推移



各湾表層のリン酸態リンの推移



各湾表層のクロロフィルaの推移